

安全就業 スローガン『安全はシルバー事業の一里塚』

シルバーだより56号

平成21年9月25日発行

年間目標 1.90億円 7月迄の累計契約金額 60,635千円
会員数(7月末現在) 362名 男性 276名 女性 86名
次回発行予定日 平成21年11月20日

〒302-0109

(社)守谷市シルバー人材センター
守谷市本町622-2

電話 0297-48-8591

E-Mail moriya-sjc@air.ocn.ne.jp

FAX 0297-48-8965

・平成21年度 安全就業スローガン

安全はシルバー事業の一里塚

例年7月は「安全・適正就業強化月間」になっています。

去る7月8日(水)に「茨城県シルバー人材センター連合会」主催の平成21年度、安全就業推進大会が県総合福祉会館にて催されました。

その席上で今年度は上記の安全就業スローガンが発表されました。

守谷市シルバー人材センターにおいても、これを受けて「通勤途上および就業中事故ゼロ」を目標として事業を推進して行きたいと思えます。

残念ながら昨年(H20年度)は当センターにおいても不幸にして通勤途上のバイクによる転倒、むち打ち事故1件と就業中に転倒、門扉のパイプが肩に当たり骨折事故1件の計2件の傷害事故が発生してしまいました。

本年度こそ、会員の皆様も事故は絶対に起こさないという強い信念と安全意識の維持・向上をもって就業していただきたいと思えます。シルバー人材センターの事業においては安全がすべてに優先します。

守谷市シルバー人材センターにおいては本年度も会員、事務局、理事会が一体となって以下の目標・施策を持って安全就業に取り組みます。

目標： 「通勤途上・就業中事故 ゼロ」

施策： 次の4項について実施

1)「シルバーだより」による安全就業の啓蒙

シルバー人材関係の新聞、雑誌、配布物に掲載された身近な安全就業に関する記事を拾い、「シルバーだより」に載せて啓蒙を図る。

* 重篤事故情報を順次、掲載していきます

2) 職場パトロールによる各種、点検整備等の推進

受注先に迷惑のかからない就業先を選定し安全就業パトロールの実施

剪定、草刈り、消毒関係の機械、器具の点検と整備

ヘルメット、安全帯、保護眼鏡等の安全保護具の点検と整備

◇ 6月25日(木) さつき台公園の消毒作業を安全パトロール

◇ 7月 7日(火) 上下水道事務所の剪定作業を安全パトロール

◇ 7月21日(火) 上下水道事務所の草刈り作業を安全パトロール

作業前のラジオ体操



作業始めの安全ミーティング



7月 7日剪定作業

ヘルメットヨシ

安全帯ヨシ



7月 21日草刈作業

ヘルメットヨシ

保護眼鏡ヨシ



上記写真のように、安全就業必携ハンドブックのとおり安全作業が行われていました。日常作業においては「安全は全てに優先する」を基本に作業を進めて下さい。

3) 通勤途上事故の絶無

「シルバー通勤途上無事故・無違反チャレンジ100日間」運動へ組織的に参加をして参加チーム、参加者の拡大を図り、掌握する。

達成結果を掌握する。

送迎、配送等で就業先にて車を運転する人の免許証の更新忘れを防止する。

* 「チャレンジ100日間」運動に25チーム、75名の参加

4) 通勤途上および就業中の「ヒヤリ・ハット」体験記の募集と公開

通勤途上、および就業中に幸いにして事故にはならなかったけれど“ヒヤリ”とした、あるいは“ハット”したなどの経験情報を提供してもらおう。

その情報を「シルバーだより」に掲載して次の事故防止につなげる。

* 応募してもらった体験記を整理中

本年度は以上の目標と施策をもって取り組みます。会員のみなさまのご支援、ご協力の程、宜しくお願い致します。

平成20年度 全国重篤（重大）事故発生状況

全国シルバー人材センターでの重篤（重大）事故件数は昨年度53件発生しており、その内、通勤途上事故が18件、就業中事故が35件となっております。

これは全国シルバー会員75万人の内、重篤事故にあった率が1年あたり14,127人に1人の確率となっております。

この率が高いか、低いかは別にして各人、一人ひとりが確かな安全意識を持って通勤・就業にあたり、楽しいシルバー人生を送りたいものです。

平成20年度 重篤事件事例(就業中) (全シ協配布資料より抜粋)

性別	年齢	仕事内容	対応	事故状況
男	71	除草作業	入院	草刈り作業後、1人はダンプに下から草を積み込み2人が荷台に乗って草を踏み込んでいたところ1人が荷台最上部(1.9m)からアスファルト道路面に転落。頭蓋骨骨折等にて長期入院。ヘルメットは車の中に置き、装着していなかった。
男	76	植木剪定	入院	個人宅の植木剪定中に、転落し頭から血を流して倒れているところを隣の人に発見され病院に搬送。頭蓋骨骨折等で長期入院。事故当日にセンターが支給したヘルメット、安全帯は未装着。

以下、残り33件の事件事例を紙面の許す限り、順次、毎回紹介していきます。

初秋とはいっても、まだまだ暑い日が続きそうです。暑さによる睡眠不足は体力低下、体調不良、注意不足などを起こしやすく、かつ、事故につながりやすくなります。十分に注意を払って就業に取り組んで下さい。

記 事業部会長 渡部

・ 互助会からの知らせ

曾根互助会会長

暑さも峠を越え、爽やかな季節になりました。会員の皆様には、ご健勝のことと思います。互助会では、年中行事として新年会(1月)と旅行会(6月)を実施していますが1人でも多くの参加をお待ちしております。又、サークル活動も活発に行っていますので参加して下さい。

1. グランドゴルフ(守谷S.G.C)

毎週月、水、金の9時からけやき台公園でプレーをしています。

連絡先：伊藤会長

2. 囲碁・将棋・マージャンの会

白寿荘にて毎月第3日曜日に開催しております。

3. ゴルフクラブ(守谷04)

ゴルフコンペは年4回開催しています。今回(9月28日)の開催は第20回の記念大会として豊里カントリークラブにて行います。

4. カラオケの会(しあわせ会) 連絡先: 東会員

. 如月会からの報告

有行・望田女性担当理事



8月18日(火)女性会員9名、事務局長、理事出席の下、熱心な話し合いができました

女性会員86名全員に往復ハガキを出し、如月会への出席をお願いしましたが、出欠返信は約半分しか投函されず、当日の出席者は女性担当理事2名を含め9名でした。話し合いは盛り上がりましたが、まだまだ女性会員の関心が低く、出席者が少なく、これでは女性会員の多くの声が十分シルバー人材センターに反映されません。

更に、関心を持って頂き、出席会員を増やし、実のある如月会にするため、連絡網を作り会員間での連絡を取り合い、関心を深めて頂きたいと思います。皆様のご協

力をお願いします。連絡網については担当理事から配布いたします。

次回開催予定 10月13日(火) 13:30~15:30 保健センター

. 専門部会活動状況

1. 総務部部会(高橋、町井、東、望田、高力の各理事)

高力部会長

地域班活動では、第9班が8月10日に中央公民館で、第8班が8月28日に高野公民館で、それぞれ班会議を開催し、事務局への意見や要望及び出席者同士の交流が行われました。女性グループの如月会も8月18日に開催されました(別掲)。職群班活動では、職群班規定作成小委員会の設置が8月25日の理事会で承認されました。公民館指定管理者制度に応募することも念頭に置きながら資料収集し、10月をメドに規定の草案をつくります。委員は高力副理事長、東理事、大場理事、中川理事4名です。ご意見ご要望などをお寄せ下さい。

2. 広報・調査部会(一ノ瀬、加瀬、曾根、大場、福永の各理事)

加瀬部会長

市役所公開ホームページ「暮らし」にある「シルバー人材センターのご案内」を現状に合った文章に直しました。次に、シルバー人材センターを守谷市在住の方々及び企業の皆さんに広く知っていただき、就業先の開拓、入会員の促進等に役立たせるため、ホームページの公開を検討中です。更に、色合いを良くし、見易い、読み易い「シルバーだより」とするため、カラー印刷で年2~3回発行して行きます。

3. 事業部会（渡部、佐藤、牛河内、有行、中川の各理事）

渡部部長

巻頭に記した「安全就業活動」を展開中です。

・ 事業運営報告(平成21年 6月～21年 7月) (平成21年 7月 31日現在)

会員数

性別 項目	6月末会員数	7月入会者数	7月退会者数	7月末会員数	前年度	比較
男性	276	4	4	276	251	25
女性	84	2	0	86	75	11
計	360	6	4	362	326	36

事業実績

業種別	7月実績 A	累計 B	前年同月実績 C	累計 D	比較 (B-D)	構成比 (Bの構成比)
地方公共団体	4,865,849	18,202,417	5,620,244	18,644,900	-442,483	30.0
民間企業	8,913,202	35,203,512	9,506,885	35,907,225	-703,713	58.1
一般家庭	2,569,305	7,095,125	2,467,146	6,951,710	143,415	11.7
独自事業	37,200	134,850	46,500	169,260	-34,410	0.2
計	16,385,556	60,635,904	17,640,775	61,673,095	-1,037,191	100.0
配分金収入	13,875,825	52,283,973	15,186,925	54,695,196	-2,411,223	86.2
材料費収入	1,278,444	3,608,520	1,444,282	3,433,217	175,303	6.0
事務費収入	1,231,287	4,743,411	1,009,568	3,544,682	1,198,729	7.8
計	16,385,556	60,635,904	17,640,775	61,673,095	-1,037,191	100.0

就業状況

7月	男	女	計
就業実人員	185	58	243
就業率(%)	67	67.4	67.1
期間	男	女	計
就業実人員	197	63	260
就業率(%)	71.4	73.3	71.8

新規就業 (6月～7月末)

契約解除就業先 (6月～7月末)

新規就業先	作業内容	就業人員	就業先	作業内容	就業人員	契約解除月
伯耆田製作所	フォークリフト運転	1	なし			
計		1	計			

新入会員紹介(敬称略)

6月計 6人

野崎 勝(久保ヶ丘 第2班) 松本 博子(薬師台 第1班) 根本 為義(本町 第5班)
 久保 稔(美園 第4班) 広瀬 一雄(薬師台 第1班) 山上 忠敏(松前台 第1班)

7月計 6人

高橋 俊次(松ヶ丘 第3班) 塚本 正男(ひがし野 第6班) 小林 百合子(みずき野 第4班)
 高野 正晴(久保ヶ丘第2班) 中島 タイ(立沢 第9班) 吉田 徳久(松前台 第1班)

・事務局からのお知らせ

1. 10月以降の配分金支払い日

作業月	8月～9月	9月～10月	10月～11月	11月～12月
支払い日	10月15日	11月16日	12月15日	1月18日

(注) 上表で作業月が2ヶ月に亘っているのは、作業日報の締め日が、月のうち10日締め、15日締め、20日締め、25日締め及び月末締めがあり、作業月が2ヶ月に亘ることによるものです。従って、月末締めの会員については、支払い日が含まれる月の前の月が作業月(1ヶ月)ですが、他の会員については、作業月が2ヶ月に亘ります。

1. ボランティア活動日(午前6時45分から30分とします。)

新守谷駅前：平成21年 10月5日(月)、 11月5日(木)、 12月7日(月)

南守谷駅前：平成21年 10月20日(火)、 11月24日(火)、 12月21日(月)

3. 作業日報提出のお願い

就業先の当月作業が終わり次第事務局へ提出して下さい。ファクシミリ、メールでも結構です。 FAX 48-8965 E-Mail moriya-sc@tenor.ocn.ne.jp

締め日(当月就業の終りの日)が土・日・祝日の場合はセンターのポストに投函して下さい。

提出に際しては、「就業先」、「会員名」及び「会員番号」を忘れずに記入して下さい。

配分金計算及び顧客先への請求書作成の基礎となるものです。正確に記入し、日数、時間数など自主点検を十分行ってから提出して下さい。

4. 会費の納入について

これまでシルバーだよりで何回か掲載しているように、平成21年度会費が未納の会員は10月20日までに納入してください。

なお、1年以上会費が未納の会員については、「社団法人守谷市シルバー人材センター定款」に基づき、退会したものとみなします。

(参考)

「定款」 抜粋

(会費)

第7条 正会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

第8条 会員は、退会しようとするときは、その旨を理事長に届け出なければならない。

2 正会員が次の各号のいずれかに該当するときは、退会したものとみなす。

(1) 死亡したとき。(2) 守谷市に居住しなくなったとき。

(3) 正当な理由なく会費を1年以上納入しないとき。

3 特別会員が、前項第1号に該当するときは、退会したものとみなす。

4 賛助会員が死亡し、又は解散したときは、退会したものとみなす。

「守谷市シルバー人材センター会費規定」 抜粋

(納入期日)

第3条 会費は、毎年1回6月末日までに納入するものとする。

2 年度の途中で会員となった者は、加入の日から30日以内に前条の額を納入するものとする。